



平成 23 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 協和発酵キリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 譲
(コード番号 4 1 5 1 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
久我 哲郎
(TEL:03-3282-0009)

東北地方太平洋沖地震の影響に関するお知らせ (第 2 報)

2011 年 3 月 11 日に発生しました東北地方太平洋沖地震により被災されました皆様には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられた方々にご遺族に深くお悔やみを申し上げます。

当社グループへの影響に関しましては 3 月 14 日に公表いたしましたが、本日時点での状況を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 従業員の安否について

当社グループの従業員の安否確認は、一部を除いて完了し、安全が確認されています。未確認の従業員については、鋭意確認を進めています。

2. 製造設備等への影響について

(1) 協和発酵キリン株式会社 (医薬事業)

当社工場では大きな被害はありませんでしたが、一部の製造委託先の工場が被害を受け製造を停止していることが判明しました。委託先での製造再開の目処が立っていないことから、当該品目の自社工場での製造立ち上げの準備を開始しました。

物的被害を受けた三ヶ所の営業拠点(東北支店/宮城県仙台市、福島営業所/福島県郡山市、水戸営業所/茨城県水戸市)では、十分ではありませんが営業を再開しました。

(2) 協和発酵バイオ株式会社 (バイオケミカル事業)

既報(3月14日の第1報)の通り、製造拠点、営業拠点ともに大きな被害はありません。

(3) 協和発酵ケミカル株式会社 (化学品事業)

地震発生時に緊急停止しました千葉工場(千葉県市原市)では、設備点検が終了し、21日から順次操業を再開しました。

(4) その他の国内グループ会社

既報（3月14日の第1報）の通り、大きな被害はありません。

(5) 計画停電の影響

計画停電の対象地域内にある、当社グループの工場（協和発酵キリンの高崎工場/群馬県高崎市と富士工場/静岡県長泉町、および協和メデックスの富士工場/静岡県長泉町）では、影響を最小とするために生産計画の見直しを進めております。

3. 業績への影響

当該地震による損害額については、現在調査中です。当社グループの業績に重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

以上